

敬老会を開催します

郷土の発展のために尽くしてこられた高齢者の皆さんに感謝し、健康と長寿をお祝いするため、今年度も敬老会を開催します。

対象となるのは、今年度に数え年77歳以上(昭和17年4月1日以前生まれ)の人です。

なお、対象者には、8月中旬に案内書を送付します。

【開催日時】

志津川地区…………… 9月26日(火) 正午から

歌津地区…………… 9月27日(水) 正午から

戸倉・入谷地区 …… 9月28日(木) 正午から

【開催場所】南三陸ホテル観洋

☎ 保健福祉課高齢者福祉係 ☎46-3041



ご存知ですか？ 国民年金の任意加入制度

老齢基礎年金(65歳から受けられる年金)は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済み期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることにより、満額に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金を受けるためには、保険料の納付済み期間や保険料の免除期間などが原則25年以上必要(※)となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます(ただし、昭和40年4月1日以前に生まれた人に限られます)。

また、海外に在住する日本国籍を持つ人も、国民年金に任意加入することができます。

※年金受給資格期間短縮の特例

任意加入制度とは直接関係ありませんが、法律の改正により、平成29年8月1日からは、資格期間が10年以上あれば老齢年金の受給権が得られることになりました。

☎ 石巻年金事務所 ☎0225-22-5115 町民税務課戸籍住民係 ☎46-1373

〈今月の年金相談会〉

【日時】9月13日(水) 午前10時~午後3時30分

【場所】南三陸町役場 1階会議室

※相談は石巻年金事務所へ事前予約が必要です。

年金手帳

南三陸なうな人

笑顔の輪 ディスクが生み出す

【宮岡茜さん】



9月に「サンオーレそではま」で「第1回南三陸ビーチリアルディスク大会」を開催予定

胸に「日の丸」があしらわれたユニフォーム姿の宮岡茜さん。アルティメット(※)日本代表U20のマネージャーとして世界大会に参加していた経歴をもつ彼女は、この春から南三陸に移住。社会人としてスタートをきった。

震災時、高校1年生ながら「テレビを見るだけで、何にもできない自分にもどかしさを感じていた」という。2013年3月、縁のあった南三陸町を訪れた。大学に進学した後も、継続的に南三陸を訪れるなかで「家族のように迎え入れてくれた」町への移住を決断。農学部だった彼女の学びを生かせるJANA南三陸に就職を決めた。

しかし、移住後の慣れない生活からか「何のために南三陸に来たのだろう」と落ち込んだ時期もあったという。そんな彼女を救ったのはアルティメットだった。

ディスクを通じて徐々に仲間と出会い、つながりが生まれた。ディスクが一枚もなかったこの町で、今や毎週20人もの若者がディスクを追いかけている。その仲間たちの笑顔を見れば、彼女がここに来た意味の大きさは言葉にするまでもない。手をあげれば誰かが応援してくれる。そんなこの町の風土は、何よりも心強い追い風かもしれない。

※フライングディスク(フリスビー)を使ったチームスポーツ

南三陸なう 検索 宮岡さんをもっと詳しく知りたい人は、南三陸公式ブログ 南三陸なうをご覧ください。

ネイチャーセンター準備室だより 「海藻の森と魚たち」

南三陸の海には、さまざまな種類の海藻が育つ海の森(藻場)があります。海底の海藻たちは常に波に揺られ、体全体で太陽の光を受け止めて育ちます。葉の表面は小さな生き物たちの住み場となり、海藻と一緒に海の水をきれいにする大切な役目も果たします。そうした生き物たちはさらに大きな生き物たちの餌となり、また、海藻自身もウニやアワビなど、植物食の動物の重要な餌になります。藻場を介して海のいのちがめぐり、私たち人間もその中にあると言えます。

これまでの調査から、湾内では一部磯焼けし藻



場が減少した海域もありますが、健全な藻場もきちんと残っていることも分かってきました。美しい海藻の森は、今も南三陸の海の生き物たちを支えているのです。藻場とそこに揺らめく魚たちの姿を想像すると、夏の暑さも少し和らぐような気がします。

☎ 農林水産課 ネイチャーセンター準備室 ☎25-9703